

平成 2 9 年

高 松 市 教 育 委 員 会 1 月 定 例 会

会 議 録 (抄本)

1月26日(木)開会

1月26日(木)閉会

出席した教育長及び委員			
教育長	藤 本 泰 雄		
委 員	吉 澤 潔		
	藤 本 英 子		
	葛 西 優 子		
	関 元 盛 夫		
欠席した教育長及び委員			
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	東 原 利 則		
教育局次長 総務課長事務取扱	森 田 素 子		
教育局次長 生涯学習課長事務取扱	西 川 典 生		
中央図書館長	内海 美由紀		
学校教育課長	久 保 朗		
保健体育課長	平 野 勝 也		
総務課長補佐	楠 原 昌 能		
総務課長補佐 総務係長事務取扱	秋 山 博 昭		
会議録署名委員	関 元 盛 夫		
事務局担当書記	牧 野 小 織		

【特記事項】 傍聴人1名

議 事 日 程（1 月 定 例 会）

日程第1 議案第1号 高松市高等学校等入学準備金貸付選考委員会委員の委嘱又は任命について

日程第2 議案第2号 高松市奨学生選考委員会委員の委嘱又は任命について

日程第3 報告事項

- 1 平成28年度高松市立小・中学校教職員永年勤続感謝状贈呈式の開催について
- 2 平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果の考察と今後の対策について
- 3 平成28年度学校体育優秀生徒・指導者の表彰について
- 4 新春子どもフェスティバル2017の開催について
- 5 高松市子ども読書活動推進計画（仮称）の改訂について

【平成29年1月26日（木） 議 事 内 容】

午前9時00分 開会

教育長が、会議録の署名委員に関元委員を指名。

日程第1 議案第1号

議案第1号 「高松市高等学校等入学準備金貸付選考委員会委員の委嘱又は任命について」

学校教育課長から、高松市高等学校等入学準備金貸付条例施行規則第10条の規定に基づき、委員の委嘱又は任命について説明。

日程第2 議案第2号

議案第2号 「高松市奨学生選考委員会委員の委嘱又は任命について」

学校教育課長から、高松市奨学金支給規則第3条の規定に基づき、委員の委嘱又は任命について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

教育長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第3 報告事項

報告事項1 「平成28年度高松市立小・中学校教職員永年勤続感謝状贈呈式の開催について」

学校教育課長から、小・中学校教職員永年勤続者に対する感謝状贈呈式を開催することについて報告したものを。

<質疑>

(発言する者なし)

報告事項2 「平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果の考察と今後の対策について」

保健体育課長から、平成28年度に文部科学省で実施した全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について、本市の状況を説明したものを。

<質疑>

- 教育長 中学校の実施種目ですが、持久力については持久走か20mシャトルランのどちらかを選択できるということですが、シャトルランは体育館ででき、天候に左右されずに実施できるため、本市は全校がシャトルランを選択しています。
- 我々の時代は1500m走や1000m走でしたが、シャトルランはリズムに合わせて20m走り、休憩後、走るということをどれくらい続けられるか測定しますが、1500m走は走り切らなければいけません、シャトルランは止めたい時に止められるという欠点があるので、その辺りのところが低下に関係しているのかもしれませんが、20mシャトルランの結果を選択しています。

全国平均値よりも県平均値は低いですが、本市も低いですね。

- 保健体育課長 県平均よりは本市が少し高い状況ではあります。
- 委員 中学校は部活動をしているので体力もついてくるとは思います、小学校は体育の授業以外、ほとんど運動をする時間がないと思います。休み時間などを利用して、校庭に出て遊ぶということはあると思いますが、学校の中で体を動かす時間がどうしても短い気がしますし、外遊びがしたくても場所が少ないこともあって、遊びの中で運動をすることが少ないことも関係しているのでしょうか。
- 保健体育課長 運動時間が短くなっているのは事実だと思います。

運動時間が長くなればなるほど体力は向上しています。部活動の関係もありますが、中学校男子のみ全国平均よりも1週間の総運動時間が長く、それ以外は短いのですが、体力合計点は中学校男子のみ全国平均を上回っており、運動時間と体力との関係は大きいと思います。

各小学校において、全ての学校ではありませんが、業間の時間にいろいろな工夫をしています。ある季節には縄跳びや持久走をするなど、各学校でプランを立てて行っているところです。本市では体力向上プランというものを各学校に求めまして、どのような体力づくりの取組みをするのか提出し、それをホームページにも掲載して、誰もが見られるような形にしています。その体力向上プランには、業間時間や朝の時間に行うものや、クラスマッチなどの行事、またその行事に向けて自主的に活動するなど様々なやり方がありまして、学校独自で自分の学校の弱い所を分析して、実施するようにはしています。

- 委員 学校独自の取組みが熱心な所とそうでない所では結果に違いがあるのでしょうか。
- 保健体育課長 はい、違いがあると思います。その結果については、学校に送付しています。
- 教育長 7ページをご覧いただいたら、本市の小学校男子の1週間の総運動時間は、494分で1日平均約70分ですが、全国は1週間603分、1日平均約85分です。1週間で比べると大きな差ですが、1日当たりの差は15分ですので、後15分長く体を動かせば全国平均並みになるということですね。ただ、棒グラフを見ると、ほとんど運動をしていない割合が大きい点が気になります。

子どもさんがいらっしゃる委員さん、いかがですか。

- 委員 子どもに聞くと、皆さん、学校が終わった後も忙しいようで、スポーツ少年団等をしている子どもは必然的に運動する時間も長くなりますが、そうでない子どもは運動をする習慣がついていなくて、昔なら遠くの公園まで自転車で رفتり、また公園自体も広く、空き地もあつたりと普段の生活の中で体を動かす機会が多かったと思いますが、今はあまり走り回る機会がないのではないのでしょうか。

体育の授業でも昔はよく走っていましたが、今は1、2周走って、後は実技的な部分や楽しむことがメインになってしまっていて、体力をつけるという部分で、体育の授業がどれくらい機能しているのか疑問を感じます。積極的にスポーツを取入れようとする子どもと学校だけでという子どもとでは体力が全然違ってきていますので、いろいろと取り組んでくださっているのはありがたいと思っていますが、まず走ったらいいと思います。

- 保健体育課長 体育の授業においては、当然体力をつける、体づくり運動の部分もありますが、例えばサッカーなどの特性を知って自分達でやったり、達成した喜びを身につけて生活の中に生かせるようにする、という2つの面があるので、それをどのように組み立てていくかというところは難しいところだと思います。中学校では部活と体育がありますので、体力づくりは準備運動等で体育の授業で行っていますが、小学校ではなかなか少ないのではないかと思います。

- 委員 スポーツと捉えてしまうと上手下手があり、ドッジボールの授業参観を見ると上手な子ばかりがボールを取って投げて、得意でない子はすぐに当たって外野にいただけで体育の授業が終わっていて、果たしてこれで体力がつくのかと感じます。

走ることがいい点は特に技能が必要ないことです。続けていくと、体力もついて、自信もできて、達成感もあります。マラソンが流行っていますが、市を挙げて学校全体で取り組むなど、全国と大きく差が開きすぎているので、対策について抜本的に考えていく必要があると思います。

- 委員 生活習慣と体力との関係が気になります。本市の体力合計点の平均と1週間の総運動時間との関係については、ストレートに結びつくもので、良く分かるものです。体力合計点の平均と朝食を食べる割合との関係は、このアンケートの中身がどういった項目があるのか存じませんが、朝食を摂取する子はおなかのすく子で運動する

子ということがこのグラフにはかなりストレートに出ていると思うのですが、それ以外の、例えば睡眠時間は、テレビやビデオ・DVDの視聴時間と関係があるかもしれませんが、調査項目の中でどれとどれとが体力と関連があるのか、いわゆる統計処理をもう一度やり直す必要があると思います。データの多変量解析を行い、例えば朝食でも53.6点と52.3点の平均の間に有意差があるかどうか、たまたまこう出ているだけなのかどうかを検証しないと、ただ傾向があるというだけではあまり科学的ではないと思います。有意差があるということになりますと、絶対に朝食を薦めなければならないということになりますし、睡眠時間などいろいろなファクターを見て、本気になって体力差をなくすようにするのであれば、科学的に分析してどこを推し進めるかということをやすべきではないかと思います。ずっと調査ばかりしてもきりがないので、反映するものをどこにポイントを絞るかを決めたらいいのではないのでしょうか。

- 保健体育課長 検討いたします。
- 委員 早寝早起き朝ごはんでかなり細かいデータがあったと思いますので、それを活用すればいいと思います。
- 教育長 様々な御意見をいただきましたので、体育の授業での運動量の問題や放課後等時間外の取組み、走るということの位置付けについて、また生活習慣についてもデータの有意差などの検証を行い、これからの対策を検討していきたいと思います。

今回の対象は小学校5年生と中学校2年生ですが、小学校1年生から体力テストを見ると、幼児期の方が全国との差が大きいです。それがだんだんと差が縮まり、中学校で一緒になって逆転します。最終的に逆転するのであればこのままだもいいのではないかという人もいましたが、小さい頃からいろいろな運動に慣れ親しむという活動も大切ですので、先般の校長・園長会でも幼児期からの運動について話したところです。学力が若干高い割に運動能力がいつも低い状況ですので、抜本的な対策を講じていきたいと思っています。

保健体育課長から、平成28年度学校体育優秀生徒・指導者の表彰について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

報告事項4 「新春子どもフェスティバル2017の開催について」

教育局次長から、2月5日に開催する新春子どもフェスティバル2017の概要について説明。

<質疑>

- 教 育 長 子ども会育成連絡協議会には共催いただいていますね。
- 委 員 今、説明していただきましたが、参加登録している子どもの人数は970人、校区のお手伝いだけでも300人いまして、子ども同士の交流だけでなく、校区交流も兼ねていて、非常にいい行事ですので、ぜひ来ていただきたいですね。
日本人が横綱になって話題になっていますが、相撲大会もあります。
- 教 育 長 香川県出身の方々も活躍されていますね。
- 委 員 県内に相撲道場のようなものはあるのですか。相撲はどのようなきっかけでするようになるのでしょうか。
- 教 育 長 県内のいくつかの学校に土俵があります。教員で相撲協会の監督をなさった黒田さんという方がいろいろ指導されて、高校でも南高などに部活があります。以前、本県は相撲が弱かったですが、最近は総体で勝っています。
- 委 員 十両以上が3人いますね。
- 委 員 この相撲大会に出て勝ったことがきっかけとなり、今も相撲を続けている子がいます。

- 委 員 必ずしも強い子ばかりが出場しているわけではなく、いろいろな子が出ていますからね。
- 委 員 この大会に出場して、相撲の楽しさに目覚めたそうです。
- 委 員 いいですね。
- 教 育 長 ぜひ天候が良くて、全ての種目が出来たらと思います。ぜひ教育委員の皆様、お時間がありましたら見学していただくようお願いします。

教育長が日程第3 報告事項5について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、会議は公開しないことを各委員に諮り、非公開とすることに決する。

日程第3 報告事項5

報告事項5 「高松市子ども読書活動推進計画（仮称）の改訂について」

<非公開審議、内容不記載>

午前10時10分 閉会

議決事項

「高松市高等学校等入学準備金貸付選考委員会委員の委嘱又は任命について」

「高松市奨学生選考委員会委員の委嘱又は任命について」